



子らを犯罪から守れ 劇やパレードで訴え

城陽署など地域安全大会

城陽署や城陽防犯協会
などは十二日、城陽市寺
田の文化パルク城陽で
「城陽地域安全大会」を
開いた。写真。子どもた
ちを犯罪から守る「こと
も一一〇番のいえ」の活
用を促す劇や街頭パレ
ードなどで防犯意識の向上
を訴えた。全国地域安全

運動（十一—二十日）に
合わせ、地域ぐるみの安
全・安心なまちづくりを
目指す催しで、防犯推進
委員や市民ら約二百五十
人が参加した。

地元の里の西保育園と
芽生え幼稚園の園児約七
十人のマーチングバンド
演奏に続き、同署員がウ
サギとオオカミに扮して
創作劇を披露。一人で家
に帰るときは知らない人
に声をかけられても付
いていけないようにと
子どもたちに説明し
た。

各地域で子どもらの見
守り活動を続ける市民ら
が表彰されたほか、「地
域安全運動の担い手とし
て自主的に防犯活動に取
り組む多くの人と連携
し、輪を広げよう」など
と大会宣言した。

参加者らは近鉄寺田駅
までパレードし、市民ら
に安心して暮らせるまち
づくりを呼び掛けた。